プランニングを可能にします。

ガス用ステンレス鋼フレキシブル管

特長

1.優れた作業性

■フレキ管が通るだけの狭いスペースでも配管が可能です。（ユニット、パネル工法等の住宅に対応）

■配管途中の接続が少ないため施工時間の短縮が可能です。（作業能率の向上により建築工程に対応）

■屋内作業が多いため配管工程が天候に影響されることが少なくなります。

2.優れた安全性

■フレキ管の材質はステンレス鋼（SUS304）であり、耐食、耐久性に優れています。

■壁内、床下等の隠ぺい部に接続部がないので、維持管理が容易です。

■釘打ち、壁貫通工事、踏みつけに対しても専用の防護部材を別途用意いたしております。

3.LPG配管にはLIA検査合格品を使用

■LIAとは（一財）日本エルピーガス機器検査協会を意味し、LPGにはLIA自主検査合格品が使用されます。

■LIA検査規定には10A、15A、20A、25Aの4種類が規定されており、当社はこの4サイズすべて合格した製品を販売しております。なおLIA検査合格品には、生産物賠償責任保険がかけられております。

4.漏れ発見機能を持つ構造を採用

■万一フレキ管本体に誤って釘が打たれてしまった場合でも、気密検査（気圧検査機・石鹸液等）時に容易に発見できる構造とし、安全性の一層の向上を図りました。

プッシュインパクト®

ガス用ステンレス鋼フレキシブル管（フレキ管）用継手

特長

1.施工工程の簡素化

フレキ管を継手に挿入するとリテーナがロックされます。これにより従来必要だったナット押しが不要となり、狭い場所での施工が容易になります。

2.フェイルセーフ機能により施工完了を確認

継手に内蔵されたスプリングが作動するまでフレキ管を挿入し、フレキ管を真っ直ぐ引っ張り、インジケータが現れれば、施工確認ができます。

※1）フレキ管が適正位置まで挿入されていない場合、スプリングが作動しないことがあります。

2）フレキ管が適正位置まで挿入されていなくても、極端に斜めに引っ張られるとインジケータが誤って出る可能性があります。

3）詳しくは8～9ページの接続要領を確認のうえ、正しく施工してください。

3.長期シール性能を実現

挿入したフレキ管とパッキンは、スプリングがパッキンを押し続けることによりフレキ管との面圧が維持されるため、長期シール性能を実現します。

4.施工性が向上

■スプリング作動時の手ごたえ（音や感触）によりフレキ管の挿入完了を確認することができます。

■ガス栓の位置変え、配管の変更が必要な場合でも、フレキ管を切断することなく継手を取り外すことができるため、フレキ管の再使用が可能になります。但し、フレキ管の接続部の状況により、フレキ管先端の切り直しが必要となる場合があります。また、継手の再使用はできません。

強制 LPガスにおける施工は、液化石油ガス設備士の資格を持ち、高圧ガス保安協会等の配管用フレキ管講習を終了した方が行ってください。

注意 安全に関するご注意
ご使用の際は、取扱説明書、接続要領などをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■用語の定義は以下の通りです。

フレキ管	：ガス用ステンレス鋼フレキシブル管（被覆付き）
原管	：被覆を施してないフレキ管
継手	：フレキ管を接続する継手
ソフレックス®	：フレキ管と継手からなるガス配管システムの当社登録商標です。